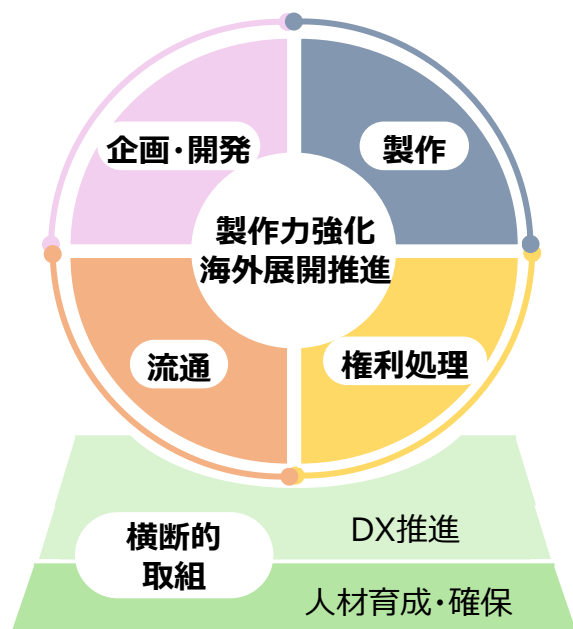


- 日本発コンテンツの海外市場規模20兆円（2033年）※達成のため、**日本の放送コンテンツの更なる製作力強化・海外展開の推進が必要**。
※「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版」（令和7年6月、閣議決定）
- コンテンツ製作の「企画・開発」、「製作」、「権利処理」、「流通」の各分野の課題への対応を進めるとともに、各分野を横断する共通課題（例：DXの遅れ、人材不足）についても改善に向けた取組を行うことにより、**企画・開発から流通に至るまでの好循環の実現・加速を図り、放送コンテンツの製作力強化・海外展開を推進**。

目指す姿

「企画・開発」、「製作」、「権利処理」、「流通」の好循環による放送コンテンツの製作力強化・海外展開を実現



放送・配信コンテンツの製作力強化・海外展開推進パッケージ 2.0

令和8年度要求額 16.3億円（令和6年度補正 22.7億円 令和7年度予算額 2.9億円）

①企画・開発

- ・多様なコンテンツに向けた企画・開発支援

②製作

- ・4K・VFXなど先進的技術を活用した高品質の実写コンテンツ製作の支援
- ・放送コンテンツの製作取引の適正化

③権利処理

- ・放送コンテンツの権利処理の効率化

④流通

- ・配信プラットフォームや国際見本市を通じた海外展開支援

⑤横断的取組

- ・世界に通用する製作・展開人材の育成、コンテンツ製作環境におけるDXの推進